

**製品名: OB-カドヘリンウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab15087**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	85kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CDH11
別名	CDH11; Cadherin-11; OSF-4; Osteoblast cadherin; OB-cadherin
遺伝子 ID	1009.0
SwissProt ID	P55287
免疫原	抗血清はヒト CDH11 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 421-470

**背景**

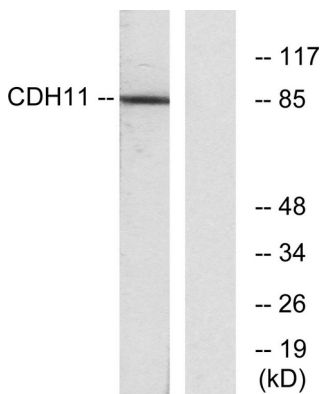
この遺伝子は、カルシウム依存性細胞間接着を媒介する膜貫通タンパク質であるカドヘリンスーパーファミリーに属するタイプ II 古典的カドヘリンをコードしています。成熟カドヘリンタンパク質は、大きな N 末端細胞外ドメイン、単一の膜貫通ドメイン、および

小さく高度に保存された C 末端細胞質ドメインで構成されています。タイプ II (非定型) カドヘリンは、タイプ I カドヘリンに特異的な HAV 細胞接着認識配列を欠くことで定義されます。この特定のカドヘリンが骨芽細胞株で発現し、分化中にアップレギュレーションされることから、骨の発生と維持に特異的な機能が示唆されます。 [RefSeq 提供、2008 年 7 月],function:Cadherins are calcium dependent cell adhesion protein.,function:Cadherins are calcium dependent cell adhesion protein. they are preferred to interact cell;このように、カドヘリンは異種細胞の選別に寄与している可能性がある。、類似性: 5つのカドヘリンドメインを含む。、組織特異性: 主に脳で発現するが、他の組織でも見られる。神経芽細胞で発現する。、

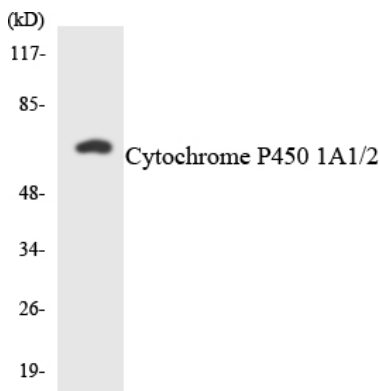
## 研究分野

アドヘレンス・ジャンクション

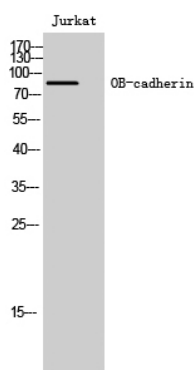
## 画像データ



CDH11 抗体を用いた Jurkat 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



シトクロム P450 1A1/2 抗体を使用した HeLa 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



OB-カドヘリンポリクローナル抗体を用いた Jurkat 細胞のウェスタンブロット解析

